

## 「賛助会員、シニア大OBによるママの作品展」報告書

- 開催期間：令和2年9月11日～30日
- 会場：長野市健康増進施設 湯～ぱれあ（若穂）
- 対象：ママ（年齢問わず）
- 内容：

コロナ禍で作品発表の機会が少なくなる中、ママ作家たちの作品展示と交流を目的に「ママの作品展」が開催されました。（主催：湯～ぱれあ）

計画当初は若いママが対象であったことから「シニアの作品発表の機会が失われていること」「多世代が集う施設であるため幅広い世代が参加できるようにしてはどうか」と担当者へ提案したことで、参加対象のイメージが広がりました。

「賛助会の集い」が中止となり、発表の機会を欲していた会員へこの企画を紹介したところ7名から希望があり、シニア大OB1名と共に参加することになりました。

搬入時、出展する賛助会員のベテランママは、飾り付けする若いママと早くも作品を介して会話が弾んだようで、「孫に…」と愛らしいマスクを即買い！初めて出展したという若いママは「私の作品が売れるなんて！」と感動されていた。

賛助会グループ「木つき会」の牧さんは「いつも同世代との交流ばかりだったが、こうして若い人の斬新な作品を見るのは新鮮で楽しいね。もっと話もしてみたい。発表の機会はもちろん、こういった世代の交流の機会があればうれしいわ」と、会場に並ぶバラエティーに富んだ作品を見て話してくれました。

「好き」「ママ」という共通点が、世代を超えてつながるきっかけとなった「ママの作品展」。次回は「メンズでね」と男性の賛助会員からのリクエストが来ています！

（公財）長野県長寿社会開発センター長野支部  
シニア活動推進コーディネーター 齊藤 むつみ

